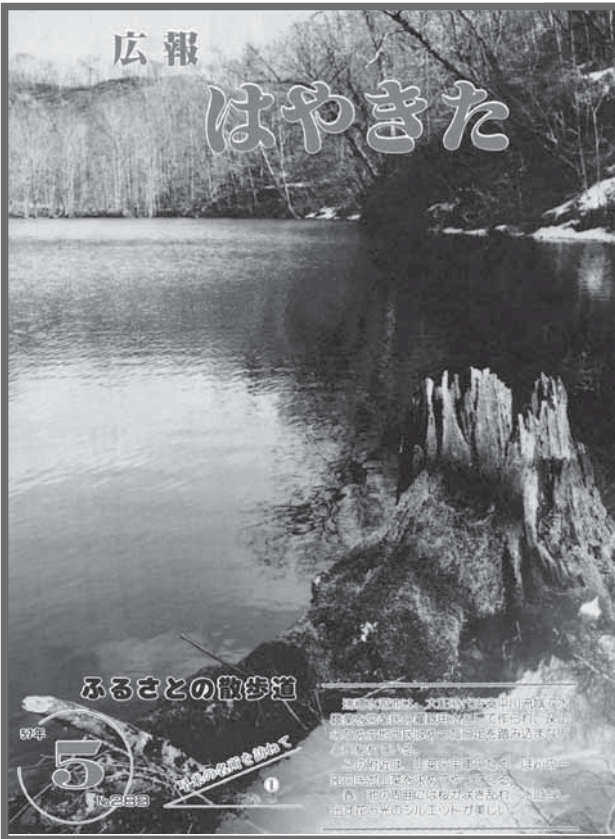


あびら回顧録

～昭和 57 年編

できごと ホテル・ニュージャパン火災／500円硬貨発行／北炭夕張炭坑閉山
 世相 ゲートボールが流行／ヒット商品「おととと」(森永製菓)／流行語「ネクラ」
 歌 待つわ(あみん)／北酒場(細川たかし)／聖母たちのララバイ(岩崎宏美)
 書籍 悪魔の飽食(森村誠一)／窓ぎわのトットちゃん(黒柳徹子)
 映画・テレビ 転校生／キャノン・ボール／あさりちゃん／龍馬が行く



昭和 57 年 5 月の「広報はやきた」

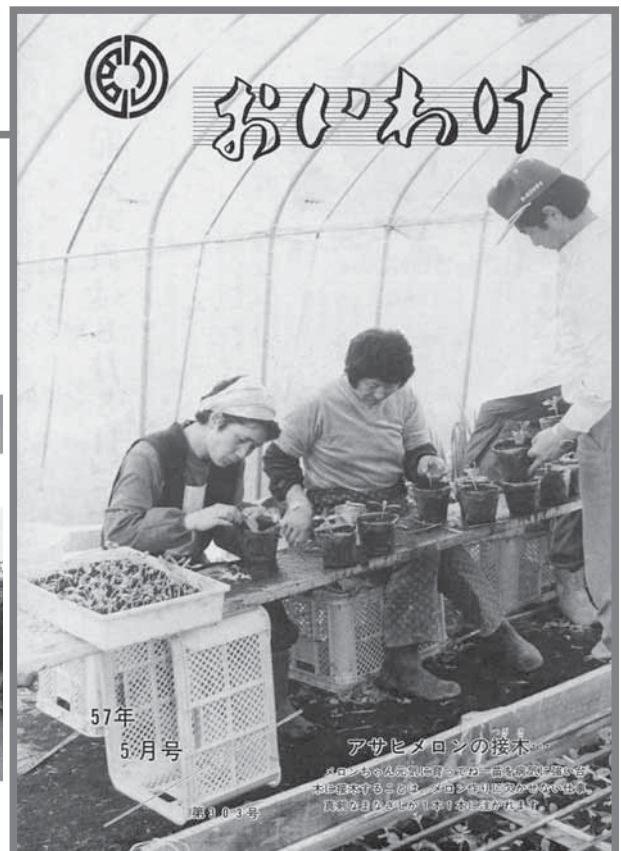
(表紙) 大正時代に灌漑用水として作られた瑞穂水源地
 (写真下) 入学式で「将来は校長先生になりたい」と宣言した少年。33年後の彼にぜひお会いしたいです。



昭和 57 年 4 月末人口 5,980 人 (男: 3,008 人 / 女 2,972 人)

昭和 57 年 5 月の「広報おいわけ」

(表紙) 一本一本ていねいにメロンの接木作業風景
 (写真下) 消火器を使った訓練はあまり見かけなくなりましたね。いざというときのために使用方法是、覚えておくと良いでしょう。



一瞬に…鎮火

若草団地で消火器の実験



「絶対」に使いたくない。消火器。しかし、いざというときに、「使用方法がわからなくてはこまる。また、どの位の効果があるのか」を知ろうと、消火器の勉強会が、四月二十八日若草会館で開かれました。若草団地の町内会(鈴木正寿会長)が、消防署遠分支部に依頼して、開かれたもので、消火器の「ロー・ハ」を学ぶとともに、会館の前庭では、実際に消火器を使った消火実験が行われ、あらかじの用意された用器の中で燃えあがる火に向け、消火材が噴射されると、一瞬のうちには鎮火する様子に、わが家にも一本備えなくては」と話す人もいました。同支部では、各町内会から要請があれば、説明に伺いますのでぜひご連絡くださいと話しています。

昭和 57 年 4 月末人口 4,996 人 (男: 2,440 人 / 女 2,526 人)

このページに関するお問い合わせは総務課情報グループ(☎2511)まで